

問題解決のキーワード*を学ぼう!

その1 問題を正しくつかもう

- 「○○○○をしたらどうなる?」と、その問題が起こったらどんなふうになるのか、考えよう。
- 問題は一つひとつ解決しよう。もっと小さな問題に分けられないか、考えよう。

その2 問題の原いん*を考えよう

- なぜ「○○○○○」なのだろう?と、原いんを考えてみよう。
- 相手があることなら、相手の立場に立って考えてみよう。

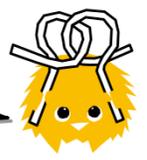
○○のせいだからなど他のせいにして、
がんばれないからと気持ちの問題にしてしまうのはダメ!
そういう時は、まだ見つけられていない問題がかくれているよ。



その3 問題解決の方法を考えよう

- 「○○○○」ようにするためには…?と原いんの解決方法を考えよう。

たとえ
例えば…
しくみや工夫を考える…うまくいかない原いんが起きないような方法を考えよう。
決まりをつくる…みんなが守れる基準*があると、解決する問題もあるよ。
道具を考える…しくみや工夫を形にしてみよう。



言葉の意味

- *キーワード…問題を解決する時に手がかりとなる大切なことば。
- *原いん…ものごとが起こるもと、ものごとの起こるわけ。
- *基準…ものごとを比べる時のもとになるもの。

Step2 ○○をしたらどうなる?を考えよう!

問題解決のキーワードは、「○○をしたら どうなる?」でしたね。
先を想像することで、出てくる問題を考えることができます。

? 考える シールゲットチャンス! × 1枚

- ①モットシラベテミットの「トイテのタネ」を解くために、○にあてはまる言葉を考えましょう。

○ ○ ○ ○ ○ をしたらどうなる?

- ②わすれものをしてたら どうなるか、考えて思いつくものを書き出しましょう。

伝える シールゲットチャンス! × 1枚

- ①考えたことを発表しましょう。
- ②自分が思いつかなかったもので、お友だちが発表したものは、上のわくに青えんぴつで書きたしましょう。